

## 第10回

# 大阪小児在宅医療を考える会

- ◎ ALL OSAKAで小児在宅医療を考える会です ◎  
◎ 毎年、200名前後の多職種の方にご参加頂いております ◎

### 【テーマ】

\\ どないすんねん! //

～医療的ケアが必要な児(者)のトランジションを考える～

### 【医療的ケアを必要とする子供達の成人期への移行支援をみなさんと一緒に考えます】

小児期医療と成人期医療を繋ぐ懸け橋となる「移行期医療(トランジション)」は、医療管理の主体を養育者から本人に移し、医療の担い手を小児科医療から成人科医療へと移行する時期の医療です。小児在宅医療が推進されて10年余、子どもたちは大きくなり、思春期を迎え、青年期・成人期を迎えてきています。われわれ医療者は発達段階を考慮しながら患者に最も適切な医療を提供するとともに、質の高い生活や生きる力を育めるように支援していく必要があります。小児在宅医療におけるトランジションという未知の医療について議論を重ね、大阪方式を作っていけたらと考えます。

### 特別講演

## 「小児在宅医療における移行期医療」

医療法人財団はるたか会 理事長

子ども在宅クリニック あおぞら診療所せたがや 院長

前田 浩利 先生

### パネルディスカッション

「どないすんねん!

医療的ケアが必要な児(者)のトランジションを考える」

□ 日 時:2020年1月19日(日) 9:00~13:00

□ 会 場:大阪市立総合医療センター さくらホール

大阪市都島区都島本通2-13-22 Tel 06-6929-1221(代)

□ 参加費:無料(事前登録不要)

□ 参加対象者:小児在宅医療に関わる多職種の方

(患者さんご家族のご参加は現時点では想定しておりませんので、今回はご容赦下さい)

担当:NMCS基幹5病院(高槻病院、淀川キリスト教病院、愛染橋病院、

大阪市立総合医療センター、大阪母子医療センター)

お問合せ

大阪母子医療センター内 患者支援センター

TEL.0725-55-3113

E-mail: kodomo@wch.opho.jp



Osaka Metro(谷町線)「都島」駅2番出口から西へ徒歩3分  
JR西日本(大阪環状線)「桜ノ宮」駅東出口から北へ徒歩7分  
大阪シティバス「総合医療センター前」下車

主催:大阪小児在宅医療連携協議会 後援:大阪府医師会、大阪府看護協会